



REPUBLIC OF  
GAMERS

# ROG STRIX

XG32VQ XG32VQR XG35VQ  
CURVED GAMING MONITOR

ASUS

# 目次

通知 .....	iii
安全上の注意 .....	iv
留意点とお手入れについて .....	vi
1.1 ようこそ .....	1-1
1.2 本パッケージの内容 .....	1-1
1.3 ディスプレイの組み立て .....	1-2
1.4 ケーブル管理 .....	1-3
1.5 ケーブルの接続 .....	1-4
1.5.1 LCD モニターの背面 .....	1-4
1.6 ディスプレイ各部の説明 .....	1-7
1.6.1 コントロールボタンの使用 .....	1-7
2.1 ディスプレイの調整 .....	2-1
2.2 アームスタンドの取り外し (VESAウォールマウント用) .....	2-2
3.1 画面 (OSD) メニュー .....	3-1
3.1.1 設定方法 .....	3-1
3.1.2 OSD機能の概要 .....	3-2
3.2 Aura .....	3-10
3.3 仕様 .....	3-12
3.4 トラブルシューティング (FAQ) .....	3-15
3.5 対応タイミング一覧 .....	3-16

Copyright © 2018 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません: (1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、改変がおこなわれた場合、(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む (ただし必ずしもこれらに限定されない) 明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害 (利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む) に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記載のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

## 通知

### FCC(米国連邦通信委員会) 規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会 (FCC) 規定第 15 部に準拠しています。本装置の操作は以下の 2 つの条件を前提としています：

- 本装置は有害な電波障害を引き起こしてはならない。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供することを目的としたものです。この機材は高周波エネルギーを生成し、利用します。また、高周波エネルギーを放射することがあります。指示に従わずに取り付け、使用した場合、無線通信を妨害する可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン / オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください：

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を保証するために、モニターをグラフィックスカードに接続するためにシールドケーブルを使用する必要があります。準拠の責任者から明示的に承認されていない変更または改変を本装置に行くと、本装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

### カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

本クラス B デジタル装置は、カナダの妨害装置規則のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

## 安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちにお買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100~240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- 手がすぐ届くように、壁コンセントの傍に機器を設置してください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービスサーにお問い合わせください。
- 主電源プラグをコンセントに接続する前に、アース接続を行ってください。アース接続を切断する場合は、主電源プラグをコンセントから抜いた後で行ってください。
- DELTA アダプターの ADP-90YD をご利用ください。

## 警告

指定されたヘッドホンまたはイヤホン以外の使用は、過剰な音圧により難聴になる恐れがあります。

## 有害物質制限声明 (インド)

この製品は "India E-Waste (Management) Rules, 2016" に準拠しており、濃度が鉛、水銀、6 価クロム、PBB (ポリ臭化ビフェニル)、PBDE (ポリ臭化ジフェニルエーテル) の場合は 0.1wt% を、カドミウムの場合は 0.01wt% を超えるとき、その使用を禁止します。例外はルールの別表 2 に記載されています。

中国製

**HDMI**<sup>TM</sup>  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

**EAC**

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

## 留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。



車輪付きのゴミ箱に×を付けたこの記号は、製品(電気、電子機器、水銀含有ボタン電池)を一般廃棄物入れるべきではないことを示しています。電子製品の廃棄に関する地域の規制を確認してください。

## AEEE yönetmeliğine uygundur

### 以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です：

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これは蛍光灯の性質によるものです。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じる場合があります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

### 本マニュアルのルール



警告：作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意：作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要：作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注：作業にあたってのヒントや補足情報です。

## 本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

### 1. ASUS社ホームページ

ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。

<http://www.asus.com> を参照してください。

### 2. オプション文書

お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

**重要:**本製品付属の AC アダプターおよび／または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。

付属の AC アダプターおよび／または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。

## 1.1 ようこそ

ASUS® 液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS 社の最新型ワイド画面液晶ディスプレイは、より鮮明で幅広い高発色ディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、本ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験がお楽しみいただけます。

## 1.2 本パッケージの内容

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください：

- ✓ 液晶ディスプレイ
- ✓ ディスプレイベース
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 電源コード (x1)
- ✓ 1x HDMI ケーブル (オプション)
- ✓ 1x DP ケーブル (オプション)
- ✓ 1x ミニ DP → DP ケーブル (オプション)
- ✓ 1x 電源アダプタ
- ✓ 1x USB 3.0 ケーブル
- ✓ 1x CD (オプション)
- ✓ 1x LED 投影カバーおよび可変フィルム



- 
- 上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。
-



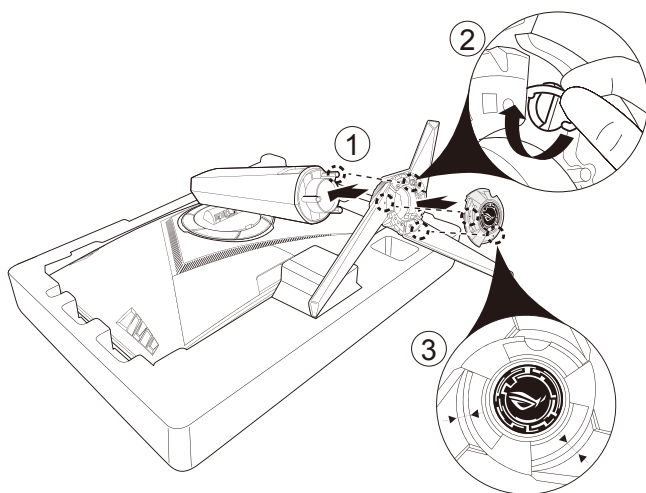
## 1.3 ディスプレイの組み立て

### ディスプレイの組み立て:

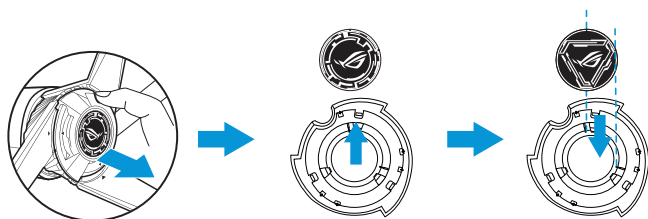


- モニターアーム/ベースを組み立てる際には、モニターを EPS (Expanded Polystyrene) 梱包内に保持することをお勧めします。

1. アームのネジ穴とベースのネジを合わせます。次に、ベースをアームに挿入します。
2. 付属のネジを締めてベースをアームに固定します。
3. モニターベースと LED 投影カバーの三角マークを合わせます。次に、LED 投影カバーをモニターベースに取り付けます。
4. モニターを EPS 梱包から取り出します。ディスプレイを見やすい角度に調整します。



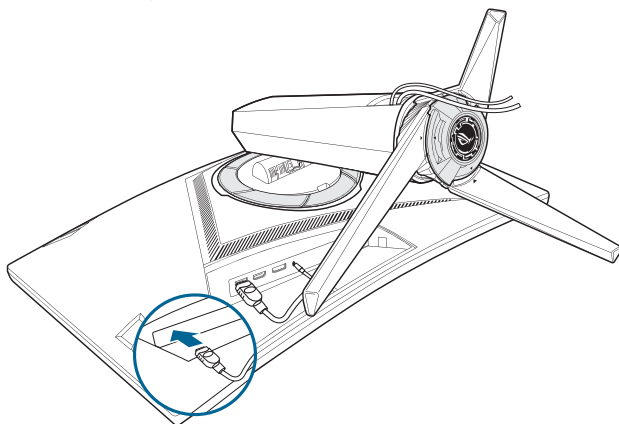
5. LED 投影カバーのフィルムを交換するには、下の図に従ってください。



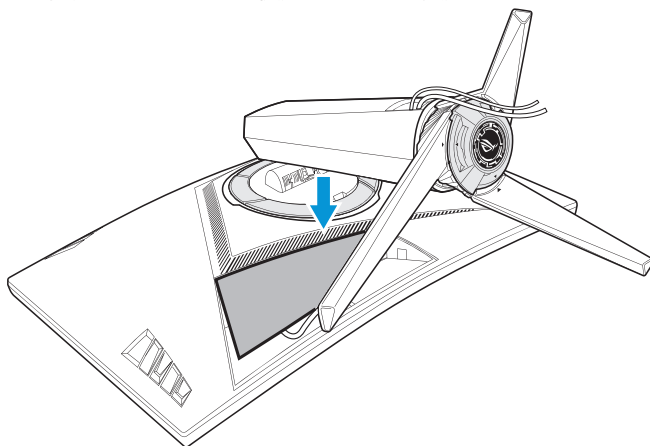
## 1.4 ケーブル管理

入出力ポートカバーを使って、ケーブルを整理することができます。

- ケーブルの配置



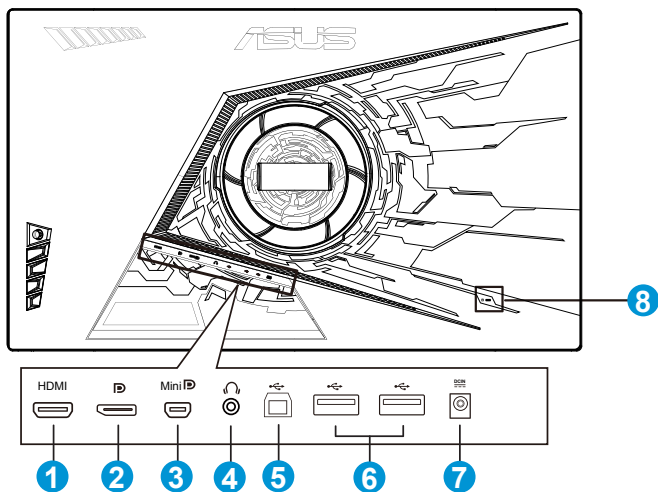
- 入出力ポートカバーの使用: カバーを着脱することができます。



## 1.5 ケーブルの接続

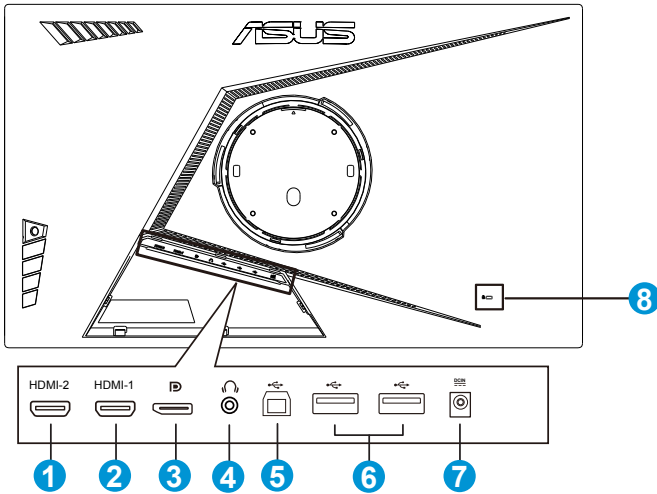
### 1.5.1 LCD モニターの背面

#### XG32VQ



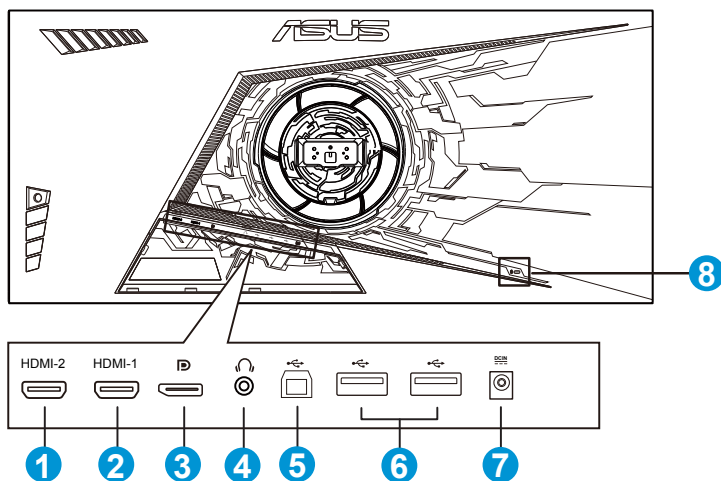
1. HDMI 2.0 ポート
2. DisplayPort
3. ミニ DisplayPort
4. イヤホン端子
5. USB アップストリームポート
6. USB ダウンストリームポート
7. DCインポート
8. Kensington ロック

# XG32VQR



1. HDMI 2.0 ポート
2. HDMI 2.0 ポート
3. DisplayPort
4. イヤホン端子
5. USB アップストリームポート
6. USB ダウンストリームポート
7. DCインポート
8. Kensington ロック

## XG35VQ

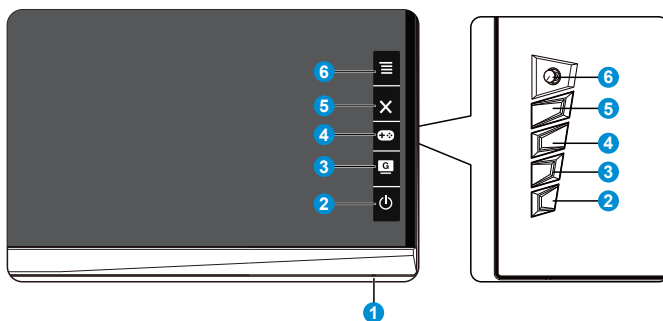


1. HDMI 1.4 ポート
2. HDMI 2.0 ポート
3. DisplayPort
4. イヤホン端子
5. USB アップストリームポート
6. USB ダウンストリームポート
7. DCインポート
8. Kensington ロック

## 1.6 ディスプレイ各部の説明

### 1.6.1 コントロールボタンの使用

ディスプレイ背面のコントロールボタンを使用して、モニター設定を調整します。



#### 1. 電源インジケータ:

- 電源インジケータの色は、下の表のように定義されています。

状態	説明
白	オン
黄色	スタンバイモード
オフ	オフ

#### 2. 電源ボタン:

- ディスプレイ電源のオン/オフを切り替えるにはこのボタンを押します。







#### 3. GameVisual:

- このホットキーは、GameVisual™ ビデオインテリジェンス技術による 8 つのビデオプリセットモード (シーンモード、レースモード、映画モード、RTS/RPG モード、FPS モード、sRGB モード、MOBA モード、ユーザーモード) の切り替えに使用します。

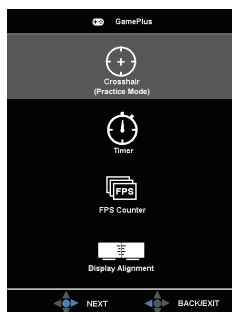
#### 4. GamePlus ボタン:

- GamePlus:** GamePlus機能は、ツールキットを提供し、様々なタイプのゲームをプレーするときに、ユーザーのためのより良いゲーム環境を作成します。特に、十字線機能は、特別にファーストパーソンシューター (FPS) ゲームに興味ある新しいゲーマーや初心者のために設計されています。

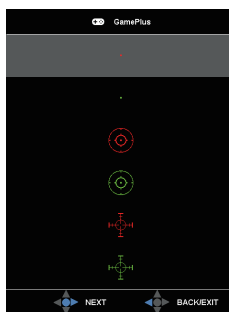
GamePlusを有効化するには:

- **GamePlus** ボタンを押し、GamePlus のメインメニューに入ります。
- 十字線、タイマー、FPS カウンターまたはディスプレイ整列機能を有効化します
-  (  ) ボタンを上/下に動かして選択し、 (  ) を押して必要な機能を確認します。 を押して、オフにして終了します。
- 十字線/タイマー/FPS カウンターは、 5 ウェイキーを押すことにより移動可能です。

GamePlus メインメニュー



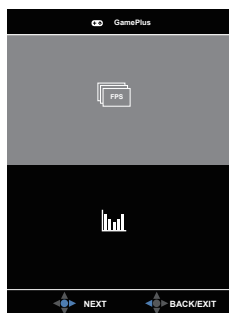
GamePlus- 十字線






GamePlus- タイマー



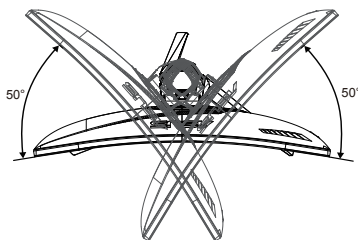
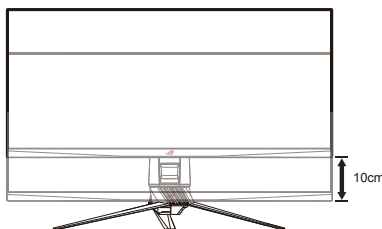
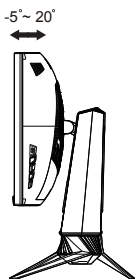
GamePlus-FPS カウンター



5.  クローズボタン
  - OSDメニューを終了します。
6.  (  ) 5 ウェイ ボタン:
  - OSD メニューをオンに切り替えます。選択したOSDメニュー項目を実行します。
  - 値を増やす/減らすか、選択を上/下/左/右に動かします。

## 2.1 ディスプレイの調整

- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえながらおこなってください。
- ディスプレイの角度は  $-5^{\circ} \sim 20^{\circ}$  の間で調節可能です。また、左右  $50^{\circ}$  のスイベル調整が可能です。ディスプレイの高さは  $\pm 10\text{cm}$  の間で調節可能です。



視角を調整する間ディスプレイが微かに振動するのは異常なことではありません。



## 2.2 アーム/スタンドの取り外し(VESAウォールマウント用)

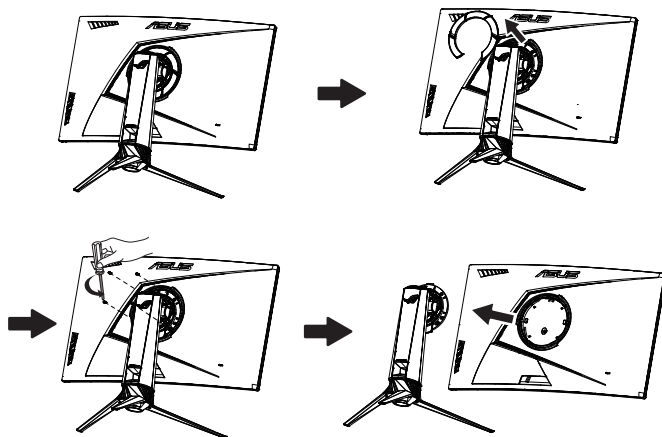


- モニター表面を傷つけないでください。モニタースタンドを取り外すときは、モニターを常に EPS 梱包内に入れてください。

当ディスプレイの取り外し可能スタンドは、VESA ウォールマウント専用設計されたものです。

### アーム/スタンドの取り外し

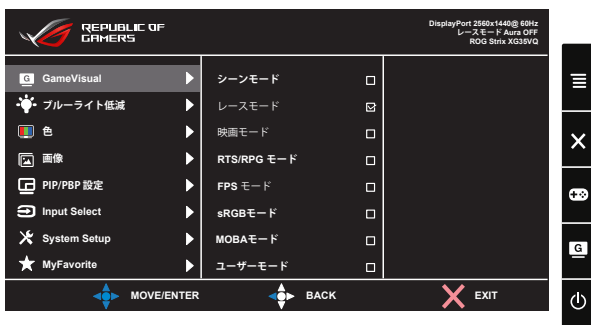
1. 電源コードと信号ケーブルを抜きます。モニターを上向きにして EPS 梱包に慎重に置きます。
2. モニターとアームが接触する場所のカバーを取り外します。
3. アームをモニターの背面に固定している 4 本のネジを外します。
4. モニターからスタンド (アームおよびベース) を取り外します。



- VESAウォールマウントキット(100 x 100 mm)は別売りです。
- UL リストに記載された重量/荷重が 28.8 kg 以上 (ネジ寸法: M4 x 10 mm) のウォールマウントブラケットのみをご使用ください。

## 3.1 画面 (OSD) メニュー

### 3.1.1 設定方法

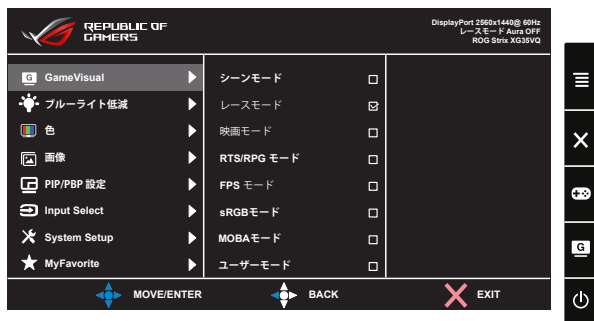


1. 5 ウェイボタンの中央ボタンを押すと、OSD メニューが表示されます。
2. 上キーと下キーを押し、メニューのオプションを切り替えます。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名が強調表示されます。
3. 強調表示されている項目をメニューから選択するには、右キーまたは中央ボタンを押します。
4. 上キーと下キーを押し、目的のパラメーターを選択します。
5. 右キーまたは中央ボタンを押してスライダーに移動し、上または下キー (メニューのインジケーターによって異なります) で変更します。
6. 左キーを押すと、前のメニューに戻ります。

## 3.1.2 OSD機能の概要

### 1. GameVisual

この機能には 8 つのサブ機能があり、お好みに応じて選択することができます。



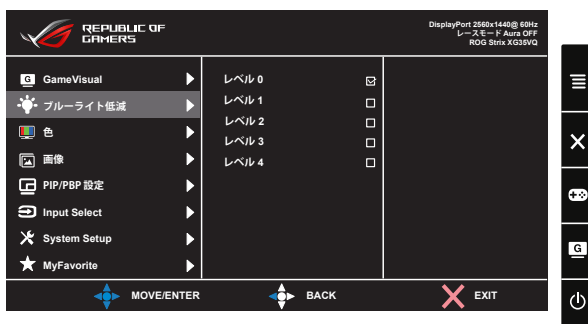
- **シーンモード:** GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用した風景写真の表示に最適なモードです。
- **レースモード:** GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用したレースゲームに最適なモードです。
- **映画モード:** SPLENDID™ Video Intelligence Technology を使用した映画鑑賞に最適なモードです。
- **RTS/RPG モード:** これは、GameVisual™ Video Intelligence Technology で実行されるリアルタイム戦略 (RTS)/ロールプレイングゲーム (RPG) に最適です。
- **FPS モード:** GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用したファーストパーソンシューターゲームに最適なモードです。
- **sRGBモード:** パソコンから写真や画像を見るのに最適なモードです。
- **MOBA モード:** GameVisual™ Video intelligence Technology を使用する Multiplayer Online Battle Arena (MOBA) ゲームに最適です。
- **ユーザーモード:** 色メニューではさらに多くの項目が調節可能です。



- レースモードで、彩度、Sharpness (鮮明度)、ASCR 機能はユーザーによる設定変更ができません。
- sRGB モードでは、彩度、カラー、Sharpness (鮮明度)、明るさ、コントラスト、ASCR 機能はユーザーによる設定変更ができません。
- MOBA モードで、彩度、Sharpness (鮮明度)、ASCR 機能はユーザーによる設定変更ができません。

## 2. ブルーライト低減

LED バックライトから発せられるブルーライトのエネルギーレベルを調整します。



- **レベル 0:** 変更なし。
- **レベル 1 ~ 4:** レベルが高ければ、それだけブルーライトが軽減されます。



- ブルーライト低減が有効になると、レースモードの初期設定が自動的にインポートされます。
- レベル 1 ~ 3の間では、明るさ機能をユーザーが設定できます。
- レベル 4 が最適な設定です。TUV 低ブルーライト認定に準拠します。ユーザーは明るさ機能を設定できません。

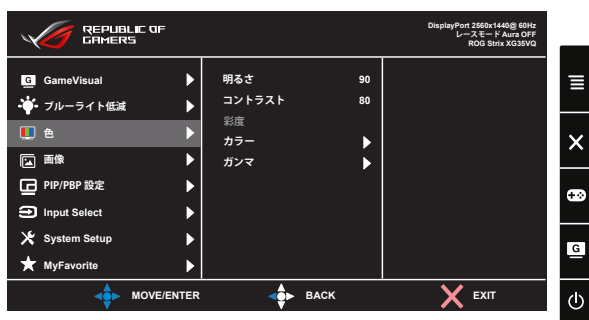


以下を参照し、眼の緊張を緩和してください。

- 長時間作業している場合、しばらくの間、ディスプレイから離れてください。1 時間コンピューターで連続して作業したら、短い休み (5 分以上) を取ることが推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を 1 回取ることより効果があります。
- 眼の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて眼を休めてください。
- 眼の運動は眼の緊張緩和に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。眼の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。眼の運動: (1) 上下に繰り返し視点を移動します。(2) ゆっくり眼を回します。(3) 視線を斜めに動かします。
- 強いブルーライトは疲れ目や加齢黄斑変性 (AMD) の原因になる可能性があります。ブルーライト低減は有害なブルーライトを最大 70% 減らし、コンピュータービジョン症候群 (CVS) 予防になります。

### 3. 色

この機能では、好みの画像カラーを選択します。



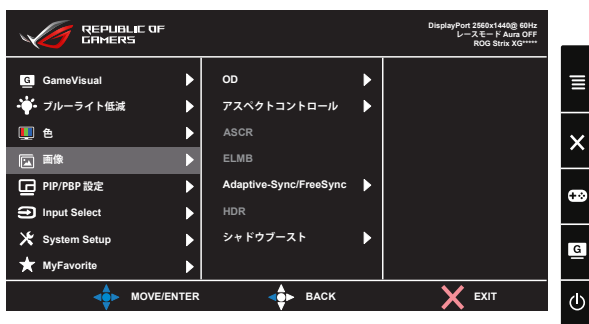
- **明るさ**: 0～100の範囲で調節可能です。
- **コントラスト**: 0～100の範囲で調節可能です。
- **彩度**: 0～100の範囲で調節可能です。
- **カラー**: 3種のプリセットカラーモード(「冷たい」、「通常」、「暖かい」)と「ユーザーモード」があります。
- **ガンマ**: 1.8、2.2、2.5 を含む 3つのガンマモードが含まれます。



- ユーザーモードでは、赤、緑、青の色みのユーザー設定が可能です。0～100の範囲で調整します。

### 4. 画像

このメイン機能から、OD、アスペクトコントロール、ASCR、ELMB(XG35VQ の場合のみ)、Adaptive-Sync/FreeSync、HDR (XG32VQR の場合のみ)、シャドウブースト (XG32VQR の場合のみ) を調整することができます。



- **OD**: オーバードライブ技術により、応答速度をはやめます。レベル 0～レベル 5 を含みます。

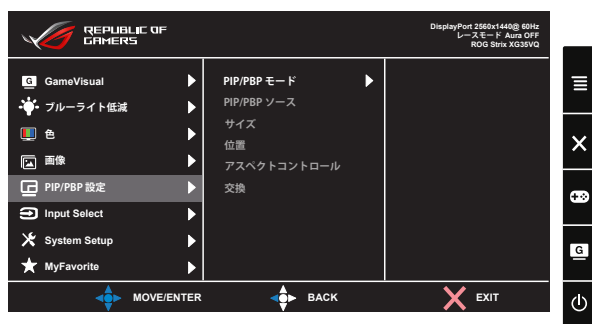
- **アスペクトコントロール:** アスペクト比を「フル画面」、「4:3」および「16:9」(XG35VQ の場合のみ)の間で切り替えられます。
- **ASCR:** ELMB がオンであるとき、「オン」または「オフ」を選択して、ダイナミックコントラスト比機能、ASCR を無効化します。
- **ELMB:** チェックを入れて、画面上のオブジェクトが速く動いている場合、モーションブラーを減らし、ゴースト部分を最小限に抑えます。入力ソース HDMI が選択されている場合、ELMB は無効になります。
- **Adaptive-Sync/FreeSync:** Adaptive-Sync/FreeSync 対応のグラフィックスソースで、一般的なコンテンツフレームレートに基づいてリフレッシュレートを動的に調整することを可能にします。電力効率に優れ、映像のカクツキがなく、ディスプレイ更新の待ち時間が少なくなります。  
DisplayPort で選択できます (XG32VQ, XG35VQ)。
- **HDR:** ハイダイナミックレンジ。3つのHDRモード(ASUS Cinema HDR、ASUS Gaming HDR、FreeSync2 HDR)があります。AMD FreeSync2 HDR ビデオに接続されるとき、HDR 項目はロックされます。
- **シャドウブースト:** 暗色の向上機能がモニターのガンマ曲線を調整し、画像内の濃色調を豊かにし、暗い場面や物体が見つかりやすくなります。



- 
- 4:3、16:9 を選択すると、入力ソースの元のアスペクト比に従って画像が表示されます。
  - HDRオプション:  
“ASUS Cinema HDR”はVESA Display HDRに準拠します。  
“ASUS Gaming HDR”は、ASUSがHDRパフォーマンスのために特別に調整したHDRモードです。  
“FreeSync2 HDR”は、ASUS AMD FreeSync2 HDRのために特別に調整したHDRモードです。
-

## 5. PIP/PBP 設定 (XG35VQ の場合のみ)

PIP/PBP 設定を使用して、オリジナルビデオソースのメインウィンドウに加え、別のビデオソースから接続している別サブウィンドウを開くことができます。



この機能を有効化することで、このディスプレイに 2 つの異なるビデオソースからの 2 つの映像を表示することができます。

- **PIP/PBPモード**: PIPあるいはPBP機能を選択するか、オフにします。
- **PIP/PBPソース**: ビデオ入力ソースを「HDMI-1(V2.0)」、「HDMI-2」または「DisplayPort」の間から選択します。
- **サイズ**: PIPサイズを「小さい」、「中」、「大きい」のいずれかに調節します。
- **位置**: PIPサブウィンドウの位置を「右上」、「左上」、「右下」、「左下」のいずれかに調節します。
- **アスペクトコントロール**: PIPアスペクト比を調整し、PIPウィンドウサイズを自動的に調整します。
- **交換**: メインウィンドウとサブウィンドウのソースを交換します。

		メインウィンドウ		
		HDMI-1(V2.0)	HDMI -2	DisplayPort
サブウィンドウ	HDMI-1(V2.0)		はい	はい
	HDMI -2	はい		はい
	DisplayPort	はい	はい	

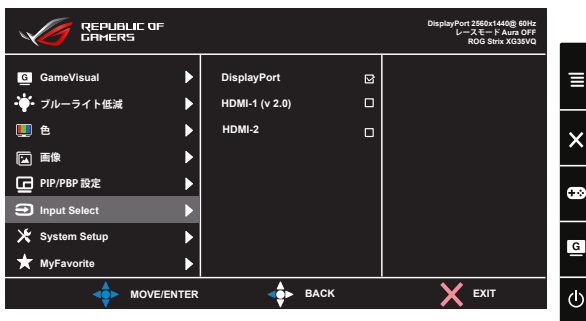
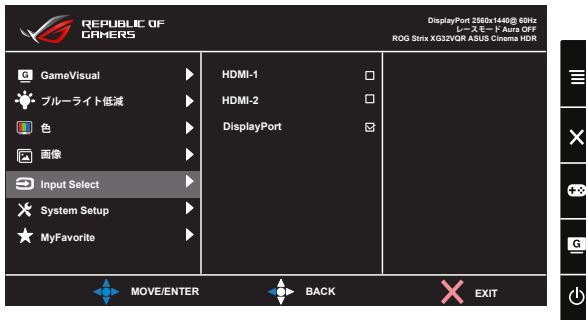
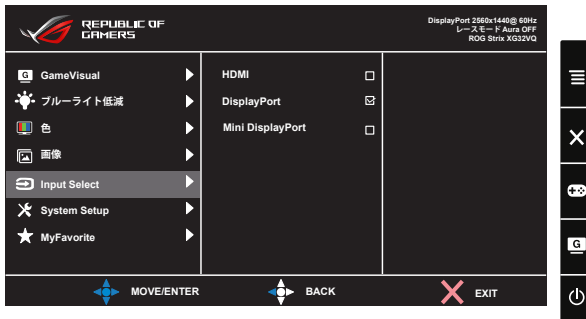


- メインまたはサブソースが Adaptive-Sync/FreeSync である場合、PIP/PBP は無効になります。PIP/PBP 機能を有効にするには、これらのソースを非 Adaptive-Sync/FreeSync に変更してください。

## 6. Input Select (入力選択)

入力ソースの選択:

- HDMI、DisplayPort および Mini DisplayPort (ミニ DisplayPort)。(XG32VQ の場合)
- HDMI-1 (v2.0)、HDMI-2 (v2.0) および DisplayPort。(XG32VQR の場合)
- DisplayPort、HDMI-1 (v2.0) および HDMI-2。(XG35VQ の場合)





## 7. System Setup (システム)

システム設定を調整します。



- **LIGHT IN MOTION (ライトインモーション):** ベース上の赤色光強度レベルをレベル 1 からレベル 3 に設定します。赤色光をオフにするには、レベル 0 に設定します。
- **Aura Sync:** サポートされているすべてのデバイス間で Aura RGB 光効果を同期させる Aura Sync 機能をオンまたはオフにすることができます。
- **Aura RGB:** この機能では、モニターに Aura RGB 光効果を選択し、光効果の設定を変更できます。Aura RGB 光効果をオフにする場合は「オフ」を選択してください。

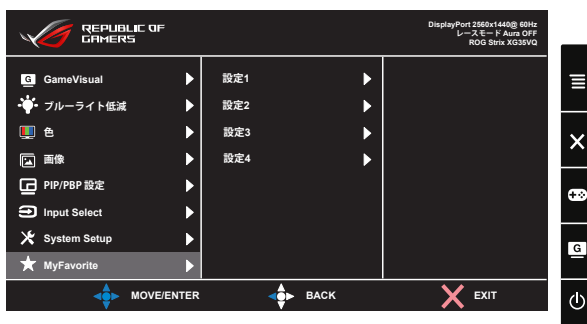


- Aura Sync 機能をオンにすると、Aura RGB 機能は使用できなくなります。
  - コンピュータから Aura 光効果をカスタマイズする方法については、3-10 ページを参照してください。
- 
- **サウンド:** 「ボリューム」を選択して、出力ボリュームレベルを調整します。「ミュート」を選択して、出力ボリュームをミュートします。
  - **USB Hub:** スタンバイモード中に USB ハブ機能をオン/オフします。

- **メニュー設定:** メニュー タイムアウト、DDC/CIおよびメニュー画面の透明を調整します。
- **言語:** メニュー言語を選択します。以下の選択肢があります: 英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ロシア語、ポーランド語、チェコ語、クロアチア語、ハンガリー語、ルーマニア語、ポルトガル語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ペルシャ語、タイ語、インドネシア語。
- **情報:** ディスプレイ情報を表示します。
- **キーのロック:** すべてのキー機能を無効にします。下ボタンを 5 秒間以上押すことにより、キーロック機能を無効にします。
- **電源インジケータ:** 電源LEDインジケータのオン/オフを切り替えます。
- **電源キーロック:** 電源キーを無効/有効にします
- **すべてのリセット:** すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、「はい」を選択します。

## 8. MyFavorite


ディスプレイのすべての設定を読み込みます / 保存します。



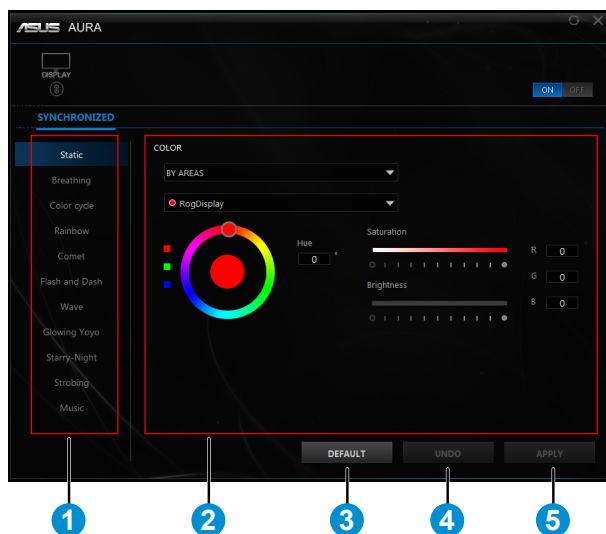
## 3.2 Aura

Aura とは、モニター、マザーボード、グラフィックカード、デスクトップ PC などサポートされるデバイス上のカラフルな LED を制御するソフトウェアプログラムです。Aura により、これらのデバイス上の RGB LED 色を調整し、さまざまな光効果を選択することができます。LED を校正することにより、LED の色を補正または調整することもできます。

Aura を有効化するには：

1. OSD メニューで、**Aura Sync** 機能をオンに切り替えます。
2. モニターの USB 3.0 アップストリームポートをコンピュータの USB ポートに接続します。
3. Aura をインストールして、コンピュータを再起動します。
4. デスクトップ上の Aura プログラムアイコン  をダブルクリックします。

Aura プログラムの機能については、下の図を参照してください。



- ① システムの電源を入れたときの Aura 照明効果を選択します。
- ② Aura 照明オプションを調整します。
- ③ クリックして、デフォルト設定を有効にします。
- ④ クリックして、変更を元に戻します。

⑤ クリックして、変更を適用します。



---

Aura 機能を再開するには、モニターとコンピュータ間の USB アップストリーム接続が切断されている場合は、モニターの USB 3.0 アップストリームポートをコンピュータに再接続し、コンピュータを再起動する必要があります。

---

### 3.3 仕様

モデル	XG32VQ
パネルサイズ	31.5"W (80.1 cm)
最大解像度	2560x1440
明るさ (標準)	300cd/m <sup>2</sup>
Intrinsicコントラスト比 (標準)	3000:1
視角 (CR>10)	178°(H) /178°(V)
ディスプレイカラー	16.7 M
応答速度	4 ms (G → G)
HDMIサウンド	はい
HDMI入力	HDMI2.0 x1
DisplayPort入力	はい
ミニ DP1.2	はい
USB3.0 ポート	アップストリーム x1、ダウンストリーム x2 (アップストリームのリンクがない場合、USB ポートに電源充電はありません)
イヤホン	はい
電源ON時の消費電力	< 38 W* (オーディオ/USB /カードリーダー接続なしで 200 ニットの画面輝度を測定)
シャーシの色	黒
省電力モード	< 0.5W
電源オフモード	< 0.5W
チルト	-5° ~ +20°
外形 スタンドを含む寸法 (幅 x 高 x 奥行)	713.4 x 590.0 x 296.1 mm
外形 スタンドを含まない寸法 (幅 x 高 x 奥行)	713.4 x 425.7 x 111.2 mm
梱包サイズ (幅×高×奥行)	829 x 614 x 298 mm
本体重量 (目安)	9.6 kg
総重量 (目安)	13.9 kg
定格電圧	AC 100~240V(内蔵)

モデル	XG32VQR
パネルサイズ	31.5"W (80.1 cm)
最大解像度	2560x1440
明るさ(標準)	450cd/m <sup>2</sup>
Intrinsicコントラスト比(標準)	3000:1
視角 (CR>10)	178°(H) /178°(V)
ディスプレイカラー	≥16.7 M
応答速度	4 ms (G → G)
HDMIサウンド	はい
HDMI入力	HDMI2.0 x2
DisplayPort入力	はい
USB3.0 ポート	アップストリーム x1、ダウンストリーム x2 (アップストリームのリンクがない場合、USB ポートに電源充電はありません)
イヤホン	はい
電源ON時の消費電力	< 38 W* (オーディオ/USB /カードリーダー接続なしで 200 ニットの画面輝度を測定)
シャーシの色	黒
省電力モード	< 0.5W
電源オフモード	< 0.5W
チルト	-5° ~ +20°
外形 スタンドを含む寸法 (幅 x 高 x 奥行)	713.4 x 590.0 x 296.1 mm
外形 スタンドを含まない寸法 (幅 x 高 x 奥行)	713.4 x 425.7 x 111.2 mm
梱包サイズ(幅×高×奥行)	829 x 614 x 298 mm
本体重量(目安)	9.6 kg
総重量(目安)	13.9 kg
定格電圧	AC 100~240V(内蔵)

モデル	XG35VQ
パネルサイズ	35" W (88.9 cm)
最大解像度	3440x1440
明るさ (標準)	300cd/m <sup>2</sup>
Intrinsicコントラスト比 (標準)	2500:1
視角 (CR>10)	178°(H) / 178°(V)
ディスプレイカラー	16.7 M
応答速度	4 ms (G → G), 1 ms (MPRT)
HDMIサウンド	はい
HDMI入力	HDMI1.4 x1, HDMI2.0 x1
DisplayPort入力	はい
USB3.0 ポート	アップストリーム x1, ダウンストリーム x2 (アップストリームのリンクがない場合、USB ポートに電源充電はありません)
イヤホン	はい
電源ON時の消費電力	< 49 W* (オーディオ/USB/カードリーダー接続なしで 200 ニットの画面輝度を測定)
シャーシの色	黒
省電力モード	< 0.5W
電源オフモード	< 0.5W
チルト	-5° ~ +20°
外形 スタンドを含む寸法 (幅 x 高 x 奥行)	834.7 x 564.7 x 310.2 mm
外形 スタンドを含まない寸法 (幅 x 高 x 奥行)	834.7 x 381.5 x 122.4 mm
梱包サイズ (幅×高×奥行)	971 x 601 x 297 mm
本体重量 (目安)	12.2 kg
総重量 (目安)	17.2 kg
定格電圧	AC 100~240V(内蔵)

### 3.4 トラブルシューティング (FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源ボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。</li> <li>• 電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。</li> <li>• メインメニューで電源インジケータ機能を確認します。「オン」を選んで、電源LEDをオンにします。</li> </ul>
黄色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ディスプレイとコンピュータの電源がオンになっているかどうか確認してください。</li> <li>• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li> <li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。</li> <li>• コンピュータを別のディスプレイ (あれば) に接続してみても、コンピュータが正しく動作しているかどうか確認してください。</li> </ul>
映像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。</li> </ul>
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li> <li>• 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。</li> </ul>
映像の色彩に異常がある (白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。</li> <li>• メニューをリセットしてください。</li> <li>• メニューで赤/緑/青の色設定を調整するか、カラーを選択してください。</li> </ul>
音が出ない、または音が小さい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ディスプレイ側とコンピュータ側両方のボリューム設定を調整してください。</li> <li>• コンピュータのサウンドカードドライバが正しくインストールされ、有効化されていることを確認してください。</li> <li>• オーディオソースを確認してください。</li> </ul>
以下の機能は自動的に無効になります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Adaptive-Sync/FreeSync (DisplayPort の場合)。</li> <li>• ELMB (XG35VQ の場合)</li> <li>• PIP/PBP 設定 (XG35VQ の場合)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• これらの機能を同時に有効にすることはできません。有効にすると自動的に他のものが無効になります。希望の機能の一つを選択してください。</li> </ul>



### 3.5 対応タイミング一覧

#### PCでサポートされるプライマリタイミング XG32VQ

タイミング一覧	HDMI2.0	DisplayPort 1.2	ミニDP
640 x 480 @ 60Hz	V	V	V
640 x 480 @ 67Hz	V	V	V
640 x 480 @ 72Hz	V	V	V
640 x 480 @ 75Hz	V	V	V
720 x 400 @ 70Hz	V	V	V
720 x 480 @ 60Hz	V	V	V
720 x 576 @ 50Hz	V	V	V
800 x 600 @ 56Hz	V	V	V
800 x 600 @ 60Hz	V	V	V
800 x 600 @ 72Hz	V	V	V
800 x 600 @ 75Hz	V	V	V
1024 x 768 @ 60Hz	V	V	V
1024 x 768 @ 70Hz	V	V	V
1024 x 768 @ 75Hz	V	V	V
1152 x 864 @ 75Hz	V	V	V
1280 x 720 @ 50Hz	V	V	V
1280 x 720 @ 60Hz	V	V	V
1280 x 960 @ 60Hz	V	V	V
1280 x 1024 @ 60Hz	V	V	V
1280 x 1024 @ 75Hz	V	V	V
1440 x 480 @ 60Hz	V	V	V
1440 x 576 @ 50Hz	V	V	V
1440 x 900 @ 60Hz	V	V	V
1680 x 1050 @ 60Hz	V	V	V
1920 x 1080 @ 50Hz	V	V	V
1920 x 1080 @ 60Hz	V	V	V
2560 x 1440 @ 60Hz	V	V	V
2560 x 1440 @ 85Hz	V	V	V
2560 x 1440 @ 100Hz	V	V	V
2560 x 1440 @ 120Hz	V	V	V
2560 x 1440 @ 144Hz	V (デフォルトの タイミング)	V (デフォルトの タイミング)	V (デフォルトの タイミング)

## XG32VQR

タイミング一覧	HDMI2.0	DisplayPort 1.2
640 x 480 @ 60Hz	V	V
640 x 480 @ 67Hz	V	V
640 x 480 @ 72Hz	V	V
640 x 480 @ 75Hz	V	V
720 x 400 @ 70Hz	V	V
720 x 480 @ 60Hz	V	V
720 x 576 @ 50Hz	V	V
800 x 600 @ 56Hz	V	V
800 x 600 @ 60Hz	V	V
800 x 600 @ 72Hz	V	V
800 x 600 @ 75Hz	V	V
1024 x 768 @ 60Hz	V	V
1024 x 768 @ 70Hz	V	V
1024 x 768 @ 75Hz	V	V
1152 x 864 @ 75Hz	V	V
1280 x 720 @ 50Hz	V	V
1280 x 720 @ 60Hz	V	V
1280 x 960 @ 60Hz	V	V
1280 x 1024 @ 60Hz	V	V
1280 x 1024 @ 75Hz	V	V
1440 x 480 @ 60Hz	V	V
1440 x 576 @ 50Hz	V	V
1440 x 900 @ 60Hz	V	V
1680 x 1050 @ 60Hz	V	V
1920 x 1080 @ 50Hz	V	V
1920 x 1080 @ 60Hz	V	V
2560 x 1440 @ 60Hz	V	V
2560 x 1440 @ 100Hz	V	V
2560 x 1440 @ 120Hz	V	V
2560 x 1440 @ 144Hz	V (デフォルトの タイミング)	V (デフォルトの タイミング)

## XG35VQ

タイミング一覧	HDMI1.4	HDMI2.0	DisplayPort 1.2
640 x 480 @ 60Hz	V	V	V
640 x 480 @ 67Hz	V	V	V
640 x 480 @ 72Hz	V	V	V
640 x 480 @ 75Hz	V	V	V
720 x 400 @ 70Hz	V	V	V
720 x 480 @ 60Hz	V	V	X
720 x 576 @ 50Hz	V	V	V
800 x 600 @ 56Hz	V	V	V
800 x 600 @ 60Hz	V	V	V
800 x 600 @ 72Hz	V	V	V
800 x 600 @ 75Hz	V	V	V
1024 x 768 @ 60Hz	V	V	V
1024 x 768 @ 70Hz	V	V	V
1024 x 768 @ 75Hz	V	V	V
1152 x 864 @ 75Hz	V	V	V
1280 x 720 @ 60Hz	V	V	V
1280 x 960 @ 60Hz	V	V	V
1280 x 1024 @ 60Hz	V	V	V
1280 x 1024 @ 75Hz	V	V	V
1440 x 900 @ 60Hz	V	V	V
1680 x 1050 @ 60Hz	V	V	V
1920 x 1080 @ 60Hz	V	V	V
3440 x 1440 @ 30Hz	V	V	X
3440 x 1440 @ 50Hz	V	X	X
3440 x 1440 @ 60Hz	V (デフォルトの タイミング)	V	V
3440 x 1440 @ 75Hz	X	X	V
3440 x 1440 @ 85Hz	X	V	V
3440 x 1440 @ 100Hz	X	V (デフォルトの タイミング)	V (デフォルトの タイミング)

## ビデオタイミング

### XG32VQ

タイミング一覧	HDMI2.0	DisplayPort 1.2	ミニDP
640x480 @ 59.94Hz	V	V	V
640x480 @ 60Hz	V	V	V
720x480P @ 59.94Hz	V	V	V
720x480P @ 60Hz	V	V	V
720x576P @ 50Hz	V	V	V
1280x720P @ 50Hz	V	V	V
1280x720P @ 59.94Hz	V	V	V
1280x720P @ 60Hz	V	V	V
1440x480P @ 59.94Hz	V	V	V
1440x480P @ 60Hz	V	V	V
1440x576P @ 50Hz	V	V	V
1920x1080P @ 50Hz	V	V	V
1920x1080P @ 59.94Hz	V	V	V
1920x1080P @ 60Hz	V	V	V

### XG32VQR

タイミング一覧	HDMI2.0	DisplayPort 1.2
640x480 @ 59.94Hz	V	V
640x480 @ 60Hz	V	V
720x480P @ 59.94Hz	V	V
720x480P @ 60Hz	V	V
720x576P @ 50Hz	V	V
1280x720P @ 50Hz	V	V
1280x720P @ 59.94Hz	V	V
1280x720P @ 60Hz	V	V
1280x720P @ 120Hz	V	V
1440x480P @ 59.94Hz	V	V
1440x480P @ 60Hz	V	V
1440x576P @ 50Hz	V	V
1920x1080P @ 50Hz	V	V
1920x1080P @ 59.94Hz	V	V
1920x1080P @ 60Hz	V	V
1920x1080P @ 120Hz	V	V

## XG35VQ

タイミング一覧	HDMI1.4	HDMI2.0	DisplayPort 1.2
640x480 @ 59.94Hz	V	V	V
640x480 @ 60Hz	V	V	V
720x480P @ 59.94Hz	V	V	V
720x480P @ 60Hz	V	V	V
720x576P @ 50Hz	V	V	V
1280x720P @ 50Hz	V	V	V
1280x720P @ 59.94Hz	V	V	V
1280x720P @ 60Hz	V	V	V
1440x480P @ 59.94Hz	V	V	V
1440x480P @ 60Hz	V	V	V
1440x576P @ 50Hz	V	V	V
1920x1080P @ 50Hz	V	V	V
1920x1080P @ 59.94Hz	V	V	V
1920x1080P @ 60Hz	V	V	V

\* 上記リストに記載されていないモードはサポートされていない可能性があります。最適な解像度を得るために、リストに記載されているモードをお選びになることを推奨します。



REPUBLIC OF  
GAMERS